

1 あて名ご本人のことを教えてください。

問1 性別を教えてください。(〇は1つだけ)

- | | | | |
|------|------|-------|-----------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 | 4 回答したくない |
|------|------|-------|-----------|

問2 現在の年齢を教えてください。(〇は1つだけ)

- | | | |
|----------|----------|----------|
| 1 18～19歳 | 4 40～49歳 | 7 65～74歳 |
| 2 20～29歳 | 5 50～59歳 | 8 75歳以上 |
| 3 30～39歳 | 6 60～64歳 | |

問3 家族構成を教えてください。(〇は1つだけ)

- | |
|---------------------|
| 1 ひとり暮らし |
| 2 夫婦のみ |
| 3 夫婦と子、または夫婦と親(二世帯) |
| 4 親と子と孫(三世帯) |
| 5 母と子 |
| 6 父と子 |
| 7 1～6のどれにもあてはまらない |

問4 世帯の状況を教えてください。(あてはまるものすべてに〇)

- | |
|------------------------|
| 1 乳児(1歳未満)がいる |
| 2 幼児(1歳～就学前)がいる |
| 3 小学生がいる |
| 4 中学生、高校生がいる |
| 5 介護が必要な高齢者、障がいのある人がいる |
| 6 65歳以上の高齢者がいる |
| 7 1～6のどれにもあてはまらない |

問5 北本市内の居住歴を教えてください。北本市から進学や就職のために市外に転出し、戻ってこられた場合は、合計年数でお答えください。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 5年未満 | 4 20年～30年未満 |
| 2 5年～10年未満 | 5 30年以上 |
| 3 10年～20年未満 | |

問6 現在の住居形態を教えてください。(〇は1つだけ)

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1 持ち家(戸建) | 4 借家(マンションまたはアパート) |
| 2 持ち家(マンション) | 5 公団、社宅 |
| 3 借家(戸建) | 6 その他 |

問7 現在の居住地域を教えてください。(お住まいの地区名(右欄)をご確認のうえ、地域(左欄)の番号に○を付けてください)

地域(番号に○)	地区名
1 南部	西2、南団地、京王、三菱、台原、東原団地、ニツ家団地、ハイデンス、マリオン、ニツ家1~4丁目
2 中央地域	東5、中央1~4丁目、北本1~4丁目、本宿1~8丁目、緑1・2・3丁目
3 西部	西3・4・5・6・7・8・9・10・11・12・13・14・15・高尾河岸(西16)・17-1・17-2・18・19・20、チサン第3、ハイムタウン、アースドリーム
4 東間深井	東間1~8丁目、深井第1・第2・第3、サンマンション、スカイハイツ
5 中丸	東3・4、中丸1~9丁目
6 公団地域	栄1~5、グリーンハイツ
7 東地域	東7・8・9・10・11・19、宮内1~3丁目、山中1・2丁目、アトレ、ワコーレ
8 本町西高尾	本町1~8丁目 西高尾1~8丁目
9 わからない ()に丁名等を記入	北本市()丁目 ※記入例(荒井3)丁目

2 市民の助け合い・支え合いについて教えてください。

問8 地域でともに助け合う活動(見守り、話し相手、声かけなど)が、より一層、大切な時代になっていますが、あなたは地域の助け合いについてどのように考えますか。

(○は1つだけ)

- 1 人にできるだけ頼らず、自分でできることは自分でやるべきである
- 2 地域の人が互いに協力し、住みやすい地域にしていくべきである
- 3 市民と行政が協力し合い、ともに取り組むべきである
- 4 行政が面倒を見るべきである
- 5 その他()

問9 地域で助け合い・支え合いの輪を広げていくために、特に必要だと思うことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 市民自らが日ごろから地域のつながりをもつように心がけること
- 2 地域に住む人同士が互いに理解し合い、助け合おうという意識を深めること
- 3 自治会が中心となって市民同士の交流などの地域活動を積極的に実施すること
- 4 自治会が中心となって地域における助け合い・支え合いの仕組みを整備すること
- 5 地域の福祉団体やボランティア、NPOの活動が充実すること
- 6 支援を必要とする人やそのニーズを把握できるようにすること
- 7 助け合い・支え合い活動に対する、自治会やコミュニティ委員会、社会福祉協議会支部などの団体の側面的支援を充実させること
- 8 助け合い・支え合い活動に対する、行政の側面的支援を充実させること
- 9 気軽に相談できる体制をつくること
- 10 その他 ()
- 11 特に必要と思うことはない

3 ご近所付き合いについて教えてください。

問 10 ご近所とのお付き合いをどの程度していますか。(○は主なもの1つだけ)

- | | |
|-----------------|---------------|
| 1 お互いに、訪問し合う | 4 あいさつをする |
| 2 何か困った時に、助け合える | 5 ほとんど付き合いはない |
| 3 立ち話をする | |

問 11 ご近所との関係を、今後どうしていきたいですか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1 ご近所付き合いを深めたい | 3 ご近所付き合いはなるべくしたくない |
| 2 現状のままでよい | 4 ご近所付き合いをやめたい |

問 12 ふだんの暮らしで困っている時にしてもらいたいことはありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 安否確認の声かけ | 9 保育園、幼稚園などの送迎 |
| 2 話し相手 | 10 子育て、介護などの相談 |
| 3 ごみ出し | 11 困りごとの相談 |
| 4 家の周りの掃除 | 12 ひとり暮らし高齢者などの見守り |
| 5 ちょっとした家事(電気器具の交換など) | 13 災害時の手助け |
| 6 ちょっとした買い物 | 14 その他 |
| 7 外出の付き添い(通院など) | () |
| 8 短時間の子どもの預かり | 15 特にない |

問 13 ご近所に困っている人がいる時、あなたができること(したいこと)はありますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|--------------------|
| 1 安否確認の声かけ | 9 保育園、幼稚園などの送迎 |
| 2 話し相手 | 10 子育て、介護などの相談 |
| 3 ごみ出し | 11 困りごとの相談 |
| 4 家の周りの掃除 | 12 ひとり暮らし高齢者などの見守り |
| 5 ちょっとした家事(電気器具の交換など) | 13 災害時の手助け |
| 6 ちょっとした買い物 | 14 その他 |
| 7 外出の付き添い(通院など) | () |
| 8 短時間の子どもの預かり | 15 特にない |

4 地域でともに助け合う活動(共助)について教えてください。

問 14 次の中で、今も参加している、または、過去に参加したことのある地域活動団体を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 趣味や娯楽のサークル | 7 ボランティア団体、NPO |
| 2 自治会 | 8 コミュニティ委員会 |
| 3 育児サークル | 9 社会福祉協議会支部 |
| 4 子ども会 | 10 社会福祉団体 |
| 5 PTA | 11 地域サロン |
| 6 老人クラブ | 12 いずれも参加していない |

問 15 今後、地域で支え合う活動に参加したいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------|--------------|
| 1 積極的に参加したい | 3 あまり参加したくない |
| 2 できる範囲で参加したい | 4 参加したくない |
| ↓ | 5 わからない |
- ※「1」または「2」の方は付問にお答えください

付問 前問で「1」または「2」に○を付けた方に伺います。

①今後参加したい(できる範囲で参加したい)地域での活動は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1 自治会活動 | |
| 2 コミュニティ活動 | |
| 3 高齢者支援(サロン含む) | |
| 4 障がい者支援(サロン含む) | |
| 5 子育て支援(サロン含む) | |
| 6 子ども会活動(サロン含む) | |
| 7 青少年支援活動(PTA活動含む) | |
| 8 学校での支援活動(通学時の見守り、放課後児童の支援、植栽の手入れなど) | |
| 9 健康づくり、スポーツ支援活動 | |
| 10 買い物やごみ捨てなどの日常的な支援(困っている方のお手伝い) | |
| 11 防犯・交通安全・消防・災害時の支援 | |
| 12 環境美化・環境保護 | |
| 13 趣味や特技を活かした支援活動() |) |
| 14 その他() |) |
| 15 特になし | |

②地域活動にどのように参加したいですか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------------------|---|
| 1 リーダー(企画・運営者)として参加したい | |
| 2 フォロワー(リーダーを助ける役割)として参加したい | |
| 3 スタッフ(リーダーやフォロワーを助け、活動)として参加したい | |
| 4 その他() |) |

5 地域での暮らしについて教えてください。

問19 地震や台風などの災害時の避難場所をご存じですか。(〇は1つだけ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

問20 災害などで緊急に避難する際の支援について、あなたはどのように考えますか。

(〇は1つだけ)

- | |
|------------------------------|
| 1 ふだんから、自分で備えておくことが最も大切 |
| 2 隣近所や自治会など、地域で取り組むことが最も大切 |
| 3 プライバシーがあるため、行政で取り組むことが最も大切 |
| 4 地域と行政が協力して取り組むことが最も大切 |
| 5 そうした取り組みは必要ない |
| 6 その他 () |

問● お住まいの地域は、支援が必要な方(障がいのある方や高齢者、子育てをしている方)にとって、安心して生活できる環境だと思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|--------|-----------|
| 1 そう思う | 3 あまり思わない |
| 2 まあ思う | 4 全く思わない |

問● 現在、あなたの住んでいる地域の中での問題点・不足していると思うものは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- 1 あいさつをしない人が多い
- 2 ゴミ出しなどのルールが守られない
- 3 空き家が増えた
- 4 町会・自治会の加入率が低い
- 5 地域での子どもの見守りがなされていない
- 6 子どもや高齢者、女性などに対する虐待・暴力を見たり聞いたりする
- 7 隣近所との交流が少ない
- 8 世代間の交流が少ない
- 9 地域の活動が活発でない
- 10 地域の中で気軽に集まれる場が少ない
- 11 何か困ったことがあった場合に地域で相談できる人が少ない
- 12 子どもの非行・いじめがある
- 13 ここ1年で孤独死があった
- 14 ニート・ひきこもりの人がいる
- 15 ごみ屋敷がある
- 16 障がいのある方に対する理解が不足している
- 17 見守りなど何らかの手助けが必要な世帯が増えた
- 18 段差などがありバリアフリーになっていない
- 19 安心して歩ける歩道が少ない
- 20 子どもの遊び場やスポーツをする場所が少ない
- 21 交通が不便
- 22 働き口や仕事が少ない
- 23 わからない
- 24 その他 ()
- 25 特になし

問21 将来も北本市に住み続けたいと思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 ずっと住み続けたい | 3 できれば転出したい |
| 2 できれば住み続けたい | 4 転出したい |

6 北本市社会福祉協議会について教えてください。

問22 北本市社会福祉協議会の広報紙を読んだこと、またはホームページを見たことがありますか。(○は1つだけ)

- 1 両方とも読んだこと、見たことがある
- 2 広報紙だけは読んだことがある
- 3 ホームページだけは見たことがある
- 4 両方とも読んだこと、見たことがない

問23 北本市社会福祉協議会は、地域福祉活動の推進を目的に事業を行っています。あなたの知っている事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- 1 心配ごと相談
- 2 結婚相談
- 3 ボランティア相談
- 4 配食サービス
- 5 家事援助サービス
- 6 福祉タクシー事業
- 7 福祉移送サービス事業
- 8 自動車燃料費助成事業
- 9 訪問理美容サービス事業
- 10 通所介護事業(高齢者のデイサービス)
- 11 ホームヘルパー派遣事業
- 12 居宅介護支援事業(ケアプランの作成)
- 13 生活介護事業(身体障害者のデイサービス)
- 14 視覚障害者ガイドヘルパー事業
- 15 手話通訳者派遣事業
- 16 福祉機器リサイクル事業
- 17 重度障害者移動支援事業(リフト付自動車の貸出)
- 18 生活福祉資金の貸付
- 19 地域包括支援センター東センターの運営
- 20 ボランティア体験プログラムの開催
- 21 福祉まつりの開催
- 22 金婚式の開催
- 23 広報紙の発行
- 24 敬老祝品贈呈
- 25 いずれも知らない

問24 北本市社会福祉協議会に対して、どのような事業の充実、または拡大を望みますか。

(〇は3つまで)

1 福祉に関する総合的な相談窓口	11 福祉教育に関する活動
2 福祉に関する情報提供活動	12 判断能力に不安がある方の金銭管理
3 ボランティア養成講座の実施	13 独居高齢者の支援制度
4 ボランティアに関する相談・紹介	14 防災に関する活動
5 高齢者支援に関する活動	15 ホームヘルパーの養成
6 障がい者支援に関する活動	16 デイサービス事業の充実
7 子育て支援に関する活動	17 その他 ()
8 健康づくりや生きがい事業	18 特にない
9 地域での見守り・助け合いの推進	19 わからない
10 市民と地域をつなぐコーディネート	

7 生活困窮者自立支援制度について教えてください。

問● あなたは、「生活困窮者自立支援制度」(※)をご存知ですか。

(〇は1つだけ)

1 制度名も、内容も知っている
2 制度名は聞いたことはあるが、内容までは知らない
3 制度名も、内容も知らない

※「生活困窮者自立支援制度」

経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することが出来なくなるおそれのある方に対して、個々の状況に応じた支援を行い、自立の促進を図るための制度

問● あなたの現在の経済的な暮らし向きはいかがですか。(〇は1つだけ)

1 大変ゆとりがある	4 やや苦しい
2 ややゆとりがある	5 大変苦しい
3 普通	

問● 北本市では、福祉課を生活困窮者自立相談支援機関と位置づけ、包括的な相談窓口を開設しています。あなたは、このことについてご存知ですか。

(〇は1つだけ)

1 知っている	2 知らない
---------	--------

8 ケアラーについて教えてください。

問● あなたは、「ケアラー」(※)という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

- 1 言葉も内容も知っている
- 2 言葉は知っていたが、内容までは知らない
- 3 言葉も内容も知らない → (問●は飛ばして、問●にお進みください)

※「ケアラー」

高齢、身体上又は精神上の障害又は疾病等により援助を必要とする親族、友人その他の身近な人に対して、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する者をいう。

問● 問●で「1」または「2」と答えた方に伺います。あなたは「ケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1 友人・知人・同僚・家族から | 5 SNS (Twitter・Facebook 等) |
| 2 新聞・雑誌 | 6 市の広報等 |
| 3 テレビ・ラジオ | 7 講演会等 |
| 4 インターネット (ホームページ・ブログ) | 8 その他 () |

問● あなたは、「ヤングケアラー」(※)という言葉を知っていますか。

(○は1つだけ)

- 1 言葉も内容も知っている
- 2 言葉は知っていたが、内容までは知らない
- 3 言葉も内容も知らない → (問●は飛ばして、問●にお進みください)

※「ヤングケアラー」

ケアラーのうち、18歳未満の者をいう。

問● 問●で「1」または「2」と答えた方に伺います。あなたは「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(○はあてはまるものすべて)

- | | |
|------------------------|----------------------------|
| 1 友人・知人・同僚・家族から | 5 SNS (Twitter・Facebook 等) |
| 2 新聞・雑誌 | 6 市の広報等 |
| 3 テレビ・ラジオ | 7 講演会等 |
| 4 インターネット (ホームページ・ブログ) | 8 その他 () |

9 成年後見制度について教えてください。

問● あなたは、成年後見制度(※)をご存知ですか。(○は1つだけ)

- 1 制度名も、内容も知っている
- 2 制度名は聞いたことはあるが、内容までは知らない
- 3 制度名も、内容も知らない

※「成年後見制度」

認知症、知的障害、精神障害、発達障害などによって物事を判断する能力が十分でない方について、その方の権利を守る援助者（「成年後見人」等）を選ぶことで、その方を法律的に支援する制度

問● あなたやあなたの親族が認知症などにより、物事を判断する能力が十分でなくなったときに、成年後見制度を利用したいと思いませんか。(○は1つだけ)

- 1 積極的に利用したいと思う
 - 2 利用したいと思うが、難しいと思う
 - 3 利用したくない
 - 4 いまのところわからない
- (問●は飛ばして、問 35 にお進みください)

問● 問●で「1」と答えた方に伺います。制度を利用したいと思う最も大きな要因はどれですか。(○は1つだけ)

- 1 預貯金、年金各種支払いなど日常的な金銭管理
- 2 介護保険サービス、障害福祉サービスなどの契約や申込み
- 3 不動産、有価証券などの資産の管理
- 4 その他 ()

問● 問●で「1」または「2」と答えた方は、成年後見制度を利用するに当たり不安や心配なこと、問 33 で「3」または「4」と答えた方は、利用したくないまたはわからないと思う理由はどれですか。(あてはまるものすべてに○)

- 1 制度についてよくわからない
- 2 相談窓口がわからない
- 3 支援者が制度について理解していない
- 4 制度そのものに反対である
- 5 利用開始手続きが複雑である
- 6 申立費用や報酬等の負担がある
- 7 後見人等に身上の保護（住居、医療、介護等に関する法律手続き）や金銭管理をゆだねることが不安
- 8 他人に財産状況や生活状況を知られたくない
- 9 親族からの支援が受けられるので、成年後見制度を利用する必要がない
- 10 利用を始めるタイミングがわからない
- 11 理由は特にないが、制度を利用するつもりはない
- 12 後見人等を任せたいと思う人がいない
- 13 その他 ()

